

令和5年6月7日

農業 DX 人材養成プログラムがスタート！

スマート田植機を用いた田植え実習

鳥取大学は令和3年度文部科学省「デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する高度専門人材育成事業」に採択され、農業分野におけるDX人材を養成するプログラムを整備し、令和4年度にスマート農機群（田植機、管理機、収量コンバイン）とDX対応ハウスにおける環境追従型栽培管理システムを導入しました。

本事業で整備した学修証明プログラムでは、農業実習関連科目群、農業DX関連科目群、食の6次産業化プロデューサー関連科目群をパッケージ化することで、農産物の生産から流通、消費までを学生が学修できる内容であり、農業の高度化に対する高い意識と意欲を持った人材を養成することができます。

今回、本学の農学部附属フィールドサイエンスセンターでの農場実習において、導入されたスマート田植機を用いて、3年生の学生が品種「きぬむすめ」の田植えを行います。

報道機関の皆様におかれましてはぜひとも取材・報道いただきたく、よろしくお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和5年6月14日（水）14:00～15:00頃（少雨決行）
- 2 場 所 鳥取大学農学部附属フィールドサイエンスセンター 湖山農場
（〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101）
- 3 実施内容 スマート田植機による「星空舞」の田植え
- 4 担当教員 農学部附属フィールドサイエンスセンター 准教授 辻 渉

【スマート田植機】

GPSを活用し自動で直進走行できる「ロボット機能」を有し、かつIoTを活用して作業しながら「作土深」と「土壌肥沃度」を検知することにより、リアルタイムで不足する肥料分を計算して必要な施肥量を制御する機能を搭載した田植機

【本件に関する問い合わせ先】

辻 渉（つじ わたる）
農学部附属フィールドサイエンスセンター 准教授
TEL：0857-31-5911
E-mail：w.tsuji@tottori-u.ac.jp

【広報担当】

総務企画部総務企画課広報企画室
鳥取市湖山町南4丁目101番地
TEL：0857-31-5006 FAX：0857-31-5018
E-mail：ge-kouhou@ml.adm.tottori-u.ac.jp